

-サーチアルゴリズム-

探す値	探索対象のリスト				
6	3	9	6	1	2

サーチアルゴリズム

-ランダムな数値から指定した値を探し出すアルゴリズム

左図:リニアサーチ探索

目的の数値が見つかるまで配列の全ての要素と直接比較する。簡単だが、処理量は重くなりがち。

リニアサーチの手順

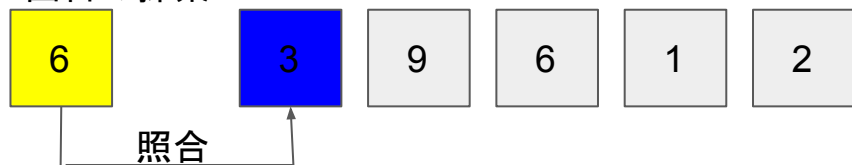
- 1.リストの先頭から要素を取り出す
- 2.取り出した要素の値と探したい要素の値を比較する
- 3.一致すれば探索完了一致しなければ1.へ戻り次の要素を取り出す

サーチアルゴリズムには他にも

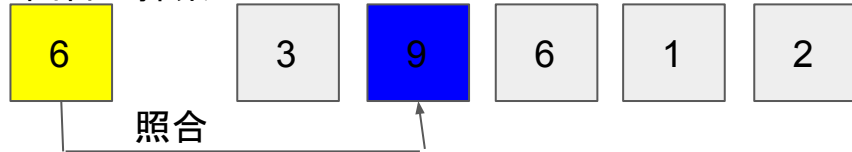
2分探索(バイナリサーチ)

というものがある。

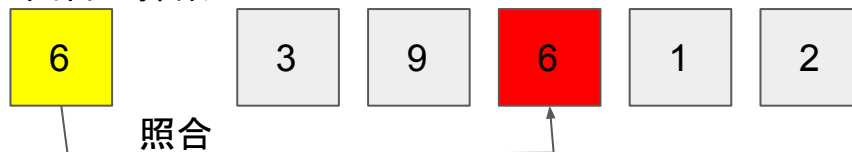
一回目の探索



二回目の探索



三回目の探索



値が一致したので探索終了